

～真夏を彩る主役たちが今年も登場！～

## 「サンパチェンス」・「タイタンビカス」 開花中です

国営ひたち海浜公園では、夏の花々が園内を鮮やかに彩る季節を迎えました。現在、夏の強い日差しにも負けず咲き誇る「サンパチェンス」と、まるで南国の花のような存在感を放つ「タイタンビカス」がご覧いただけます。ぜひこの機会に、夏の花々が織りなす鮮やかな風景をお楽しみください。



サンパチェンス (7月31日撮影)

### ◆海を望む水面に浮かぶ“サンパチェンス”

サンパチェンスは、ツリフネソウ科インパチェンス属で、高さは鉢植えで約60cm、赤やピンク、オレンジなど5～6cmの色鮮やかな花を、1つの株に次々と咲かせます。品種名はサン(Sun:太陽)とペイシェンス(Patience:忍耐)に由来しており、真夏の暑さや強い日差しにも耐えて成長するため、開花期間が長いことも魅力のひとつです。

#### 【サンパチェンス】

見頃/7月中旬～10月下旬 場所/ガラスハウス 品種数/1品種(8色) 株数/約120株



ガラスハウス内から見た様子 (7月31日撮影)

### ◆海風に揺れるトロピカルな花 “タイタンビカス”

タイタンビカスはアオイ科ヒビスクス属の多年草で、高さは1.2～1.8mほど、大きいものでは3mに及ぶこともあります。花の大きさは直径15～25cmほどあり、子どもの顔が隠れるほどです。この圧倒的な存在感と花姿からギリシャ・ローマ神話に登場する巨大な神々「タイタン」に因みタイタンビカスと名付けられました。

#### 【タイタンビカス】

見頃/7月下旬～8月上旬 場所/BMXコース周辺花畑・海浜口前 品種数/1品種(2色) 株数/約900株



海浜口前 (7月31日撮影)

### ◆みはらしの丘でも、夏の植物が元気に生育中！

みはらしの丘では、爽やかなライムグリーンのコキアが成長中です。現在約30～40cmのコキアは、真夏の日差しを浴びて8月中には“ふわふわ”とした大きく丸い形状で約70cmに成長します。また、丘のふもとでは多彩なカラーバリエーションが魅力の「ジニア」が5分咲きを迎え、8月中旬ごろになると、夏空に映える「ヒマワリ」なども見頃を迎えます。



コキア(緑葉) (7月30日撮影)

#### Information

『みはらしの里』ではジニアがまもなく見頃です。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊・石井  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>